orbit baby

G3 Infant Car Seat + Isofix Base Group 0+

オービットベビー

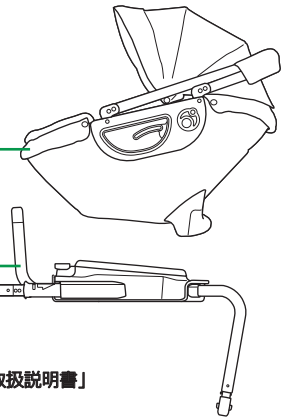
G3 インファントカーシート + Isofixベース Group 0+ 取扱説明書

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書、
併せて「INSTRUCTION MANUAL」を
よくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に、同梱のINSTRUCTION MANUALとこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、本体背面のリアパネルの中に保管してください。本製品を第三者に譲渡する場合は、同梱のINSTRUCTION MANUALとこの取扱説明書も一緒に譲渡してください。

この取扱説明書の対象となる製品



G3インファントカーシート
（以後カーシートと表記します）

G3 Isofixベース
（以後Isofixベースと表記します）

※「G3ストローラーベース・G3ストローラーシート・G3バシネット取扱説明書」をあわせてごらんください。

もくじ

お使いの前に
各部の名称…… 12

Isofixベースを使う
使用前の確認事項…… 15
取りつけ金具（固定具）…… 16
適合車種…… 17
体重等のめやす…… 18
つけられないシート…… 19
自動車のシートにつける…… 20
自動車のシートからはずす…… 25

カーシートを使う
安全ベルトを締める、ゆるめる…… 27
肩ベルトの位置を調整する…… 30
お子さまを座らせる…… 38
サンシェイドを使う…… 42
手に持つ…… 44
Isofixベースにつける…… 45
回転する…… 48
ストローラーベースにつける…… 50

オプション
レインカバーを使う…… 52
モスキートネットを使う…… 54

点検とお手入れ
日常点検のお願い…… 56
各部のお手入れ…… 57
シートクッションをはずす…… 58
保管と廃棄…… 61
スペック…… 62

アフターサービス
お問い合わせ…… 63
免責事項…… 64
保証規定…… 65

安全上のご注意

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 警 告

- 本製品は、乳幼児を自動車に乗車させるためのカーシートおよび、カーシートを固定するためのIsofixベースです。他の用途に使用しないでください。
- 本製品に許可されたOrbit Baby社製カーシートとIsofixベース、ストローラーベース以外の組み合わせで使用しないでください。
- 他の人にカーシートまたはIsofixベースを設置させたり、使用させたりするときは、最初に取扱説明書を読み、内容を理解させてください。
- エアバッグを装備した自動車のシートには、カーシートを取り付けないでください。死亡事故または重大な傷害が発生する可能性があります。
- 本製品の条件に合致しないお子さまには使用しないでください。
- 本製品の自動車への取り付けは、自動車のシートに本取扱説明書に記載のIsofixに対応したロアアンカレッジ取り付け金具（固定具）が必要です。ご使用の際は自動車の取扱説明書でカーシート、Isofixベースが対応していることを確認してください。

⚠ 警 告

- カーシートは、Isofix ベースと組み合わせて、自動車の進行方向に対して後ろ向きで使用してください（耐荷重 13kg まで）。Isofix ベースなしで、カーシートを取り付けないでください。

- 本製品は自動車の後部座席に取り付けてください。エアバッグを装備した座席には、本製品を取り付けないでください死亡事故または重大な傷害が生じるおそれがあります。
- 本製品は絶対に改造しないでください。お子さまの安全性に影響を与える可能性があります。
- メーカーにより供給、承認された交換部品のみを使用してください。部品については裏表紙に記載の日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイまでご連絡ください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取り外した状態で本製品を使用しないでください。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、本製品を分解しないでください。

⚠ 警 告

- 事故に遭った場合や、部品が損傷、破壊、または欠損している場合は、本製品を使用しないでください。
- 取扱説明書を紛失した場合や、修理が必要なときは、裏表紙に記載の日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイまでご連絡ください。
- 使用前に本製品が正しく機能することを確認してください。
- 本製品の使用前にすべてのロック装置が作動することを確認してください。
- 本製品の使用前にカーシート取り付け装置が正常に作動することを確認してください。
- Isofixベースを使用するときは、必ずサポートレッグを使用してください。
- Isofixベースを固定するために、自動車のシートベルトを使用しないでください。

- 常に安全ベルトを使用してください。自動車の内外に関わらず、カーシートを使用するときは常にお子さまを安全ベルトで適切に保護してください。

⚠ 警告

- 自動車の衝突時にカーシート、Isofixベースにより乗員がケガをしないように、カーシート、Isofix ベースはお子さまを乗せていない状態であっても常に確実に取り付けてください。また、衝突時に傷害を引き起こす可能性のある手荷物などについても、適切に安全を確保してください。
- 本製品が取り付ける対象の自動車のドアや可動式座席にはさまれないように据え付けてください。本製品が破損し思わぬ事故が発生するおそれがあります。また、走行中に自動車のドアが開いたり、可動式シートが動くなどして思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 安全ベルトはお子さまの体のサイズに合わせて適切に配置、調整してください。自動車事故が発生した場合に死亡事故または重大な傷害に至る危険性が増します。
- カーシートを取り付ける前に、Isofix ベースの上部やスマートハブに物や汚れがないことを確認してください。Isofix ベースの上部に物や汚れがあると、正しく取り付けできないおそれがあります。
- カーシートをストローラーベースに取り付け、回転、または取り外す前には、必ずブレーキをしてください。
- カーシートは、必ずOrbit Baby社製ストローラーベースと一緒に使用してください（耐荷重13kg）。

⚠ 警告

- カーシートを Isofix ベースに取り付けるときは、他のお子さまが近くにいないことを確認してください。
- カーシートを調整したり、取り付ける際は、手指や身体を可動部品や Isofix ベースにはさまないように注意してください。
- カーシートに直射日光が当たらないようにしてください。シートクッション、金属やプラスチックの部品が過熱し、お子さまが触れるとヤケドを負うおそれがあります。
- 自動車の移動中は、常にカーシートを後向きでIsofixベースにロックしてください。
- カーシートをストローラーベースとあわせて使用するときは、自動車の進行方向に対して前向き、または後ろ向きにロックして使用してください。
- お子さまを絶対にひとりにしないでください。
- 本製品にお子さまを乗せたまま、自動車を離れないでください。炎天下で自動車内の温度が上昇してお子さまが熱中症になる等、死亡や重傷を負うおそれがあります。
- お子さまを本製品で長時間眠らせないでください。本製品はベビーベッドではありません。

⚠ 警 告

- 本製品に同時に複数のお子さまを乗せないでください。
- カーシートを自動車に取り付けているときは、必ずキャリーハンドルを完全に下げてください。運転者の視界が遮られるおそれがあります。
- お子さまを本製品で遊ばせないでください。本製品はおもちゃではありません。
- シートクッション、乳幼児用のヘッドサポートを再度取り付けるときは、適切に取り付けてください。
- マットレス、枕、布団、毛布、ヘッドパッド等を追加して使用しないでください。お子さまが窒息するおそれがあります。
- パパラッチシールドを使わないときは、サンシェイドの中に収納してください。垂れたパパラッチシールドがお子さまの顔にかかり窒息する恐れがあります。
- パパラッチシールドを使用中は、お子さまの様子が見えにくいため、特に様子に注意してください。
- レインカバー、モスキートネットは自動車では使用しないでください。
- 有機溶剤、酸・アルカリ性洗剤、熱湯で本製品を清掃しないでください。
- 本製品は高温多湿な場所を避けて保管してください。

⚠ 警 告

- 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。

＜首が絞まるおそれあり＞

- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。

＜落下のおそれあり＞

- カーシートをテーブルや棚など高い場所に置かないでください。

＜破損のおそれあり＞

- サンシェイドの上に物を置かないでください。物の重みでサンシェイドがつぶれることがあります。
- 気温が高いときや晴天時は、レインカバーを使用しないでください。

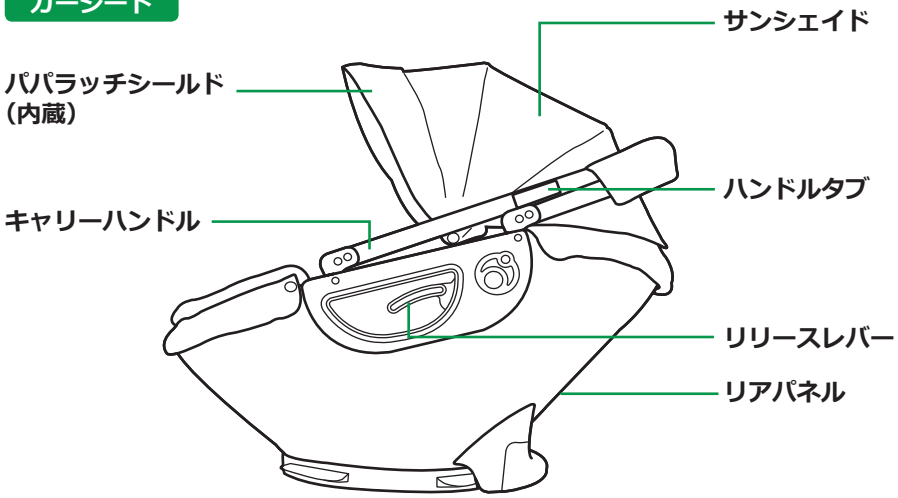
＜窒息のおそれあり＞

- レインカバーはたるみのないように正しく確実に取り付けてください。

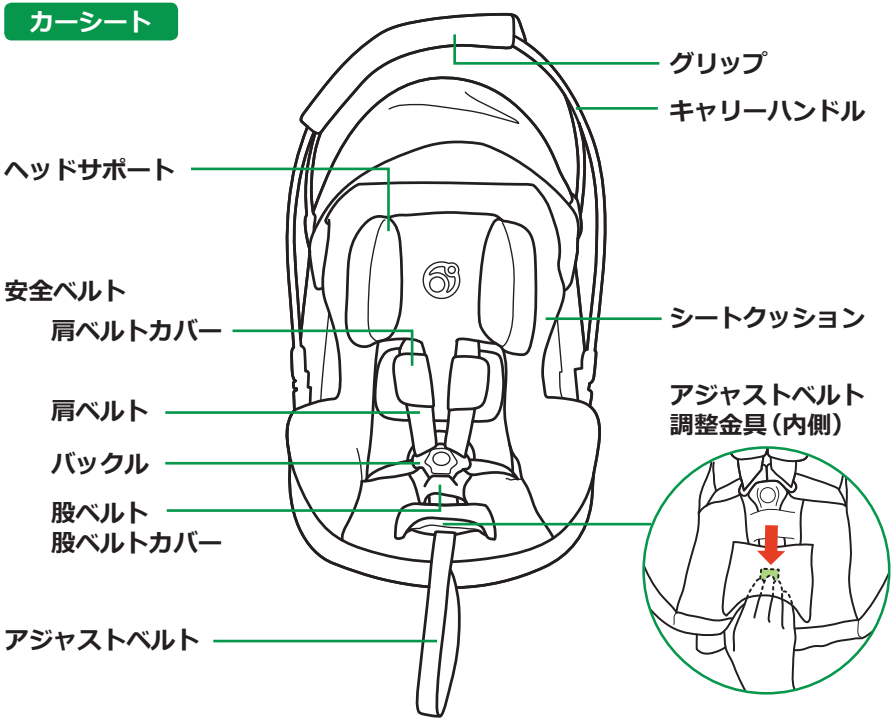
お使いの前に

各部の名称

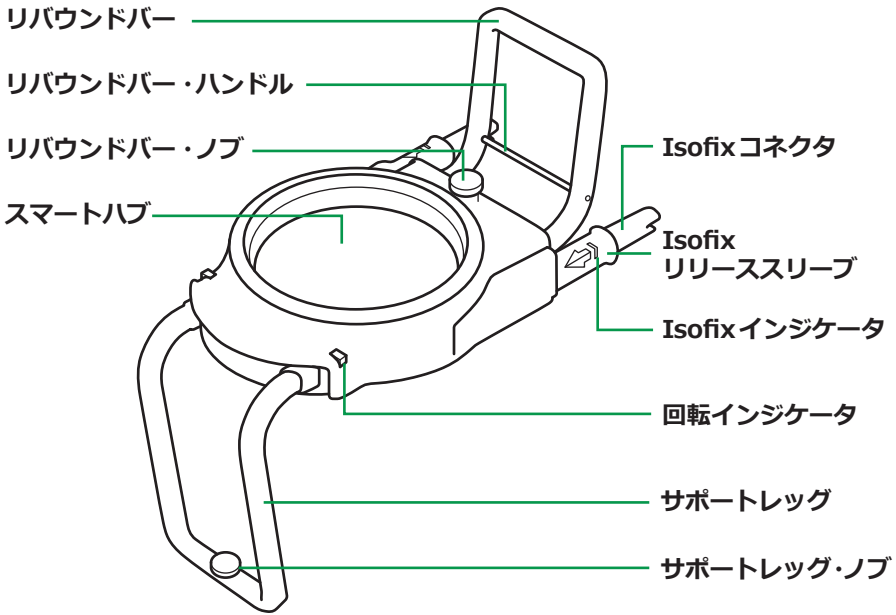
カーシート



カーシート



Isofixベース



Isofix ベースを使う

使用前の確認事項

本製品を安全にお使いいただくために、使用前に次の点を確認してください。

- ☐ Isofixコネクタが自動車のシートのロアアンカレッジに接続されているか　（► P.20）
- ☐ リバウンドバーが自動車の座席の背面に密着しているか　（► P.20）
- ☐ サポートレッグが取りつけられ、自動車の床に直接接しているか　（► P.20）
- ☐ カーシートの底面が、自動車のシートの座面に密着しているか　（► P.20）
- ☐ 安全ベルトがお子さまに合わせて調整されているか　（► P.27、P.30）
- ☐ お子さまがシートに正しく座っているか　（► P.38）
- ☐ 安全ベルトを装着しているか　（► P.38）
- ☐ 安全ベルトがねじれていないか　（► P.38）
- ☐ 肩ベルトの金具がバックルに差しこまれているか　（► P.38）

取りつけ金具（固定具）

⚠ 警 告

- 本製品の自動車への取り付けは、自動車のシートに本取扱説明書に記載の Isofix に対応したロアアンカレッジ取り付け金具（固定具）が必要です。ご使用の際は自動車の取扱説明書でカーシート、Isofixベースが対応していることを確認してください。

本製品を Isofix システムに取り付けて、カーシートを使用する場合は、欧州安全規格 ECE R44/04 に準拠した「準汎用型」として認可されています。
本製品は ECE 規則 16 号に規定された Isofix 取り付け装置のサイズ等級 D を装備する車両に適合しています。本製品をつけるシートには、下記の Isofix に対応したロアアンカレッジ取りつけ金具が必要です。

体重	グループ	カテゴリー	サイズ等級	固定具
13kg未満	0+	セミユニバーサル（準汎用）型	D	ISO/R2

POINT

この製品にはトップテザーはありません。

適合車種

本製品の適合車種については、当社Webサイト（orbitbaby.jp）をごらんください。

体重等のめやす

⚠ 警 告

- 本製品の条件に合致しないお子さまには使用しないでください。
- カーシートは、必ずOrbit Baby社製Isofixベース、ストローラーベースと一緒に使用してください（耐荷重13kg）。

本製品は欧州安全規格 ECER44/04 に基づいて認可された Group 0+ の乳幼児用のカーシート固定補助装置です。新生児2.5kgから体重13kgまでのお子さまを対象としています。

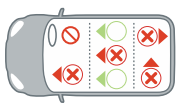
つけられないシート

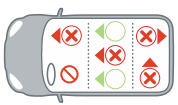
⚠ 警 告

- エアバッグを装備した自動車のシートには、カーシートを取り付けないでください。死亡事故または重大な傷害が発生する可能性があります。
- 本製品は自動車の後部座席に取り付けてください。エアバッグを装備した座席には、本製品を取り付けないでください。死亡事故または重大な傷害が生じるおそれがあります。

本製品は、次のようなシートにはつけられません。

- 自動車の進行方向に向かって前向きでないシート
  （自動車の進行方向に対して後ろ向き、横向き）
- 3席並びのシートがある自動車で、ドアのすぐ内側にないシート
- フロントエアバッグのあるシート
- カーシートを取りつけると運転操作のさまたげや、視界のさまたげになるシート





自動車のシートにつける

⚠ 警 告

- 本製品の使用前にカーシート取り付け装置が正常に作動することを確認してください。
- Isofixベースを使用するときは、必ずサポートレッグを使用してください。
- Isofixベースを固定するために、自動車のシートベルトを使用しないでください。

- 自動車の衝突時にカーシート、Isofixベースにより乗員がケガをしないように、カーシート、Isofix ベースはお子さまを乗せていない状態であっても常に確実に取り付けてください。また、衝突時に傷害を引き起こす可能性のある手荷物などについても、適切に安全を確保してください。

⚠ 警 告

- 本製品が取り付ける対象の自動車のドアや可動式座席にはさまれないように据え付けてください。本製品が破損し思わぬ事故が発生するおそれがあります。また、走行中に自動車のドアが開いたり、可動式シートが動くなどして思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- カーシートを調整したり、取り付ける際は、手指や身体を可動部品やIsofix ベースにはさまないように注意してください。

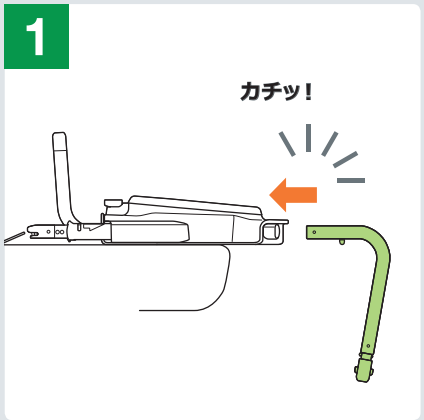
Isofixベースを自動車のシートにたいらに置き、サポートレッグをカチッと音がするまで取りつけます。

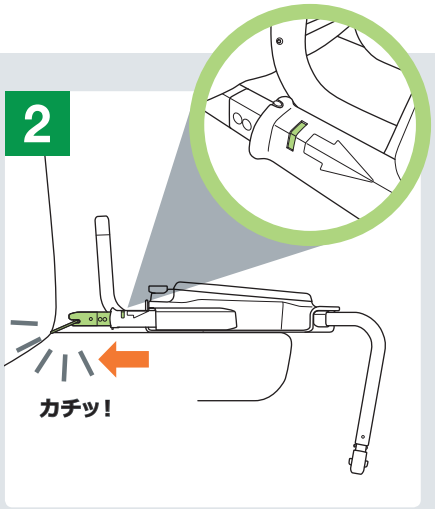
Isofixコネクタを、Isofixコネクタのインジケータが赤色から緑色に変わり、カチッと音がするまで、自動車のシートのロアアンカレッジに差しこみます。

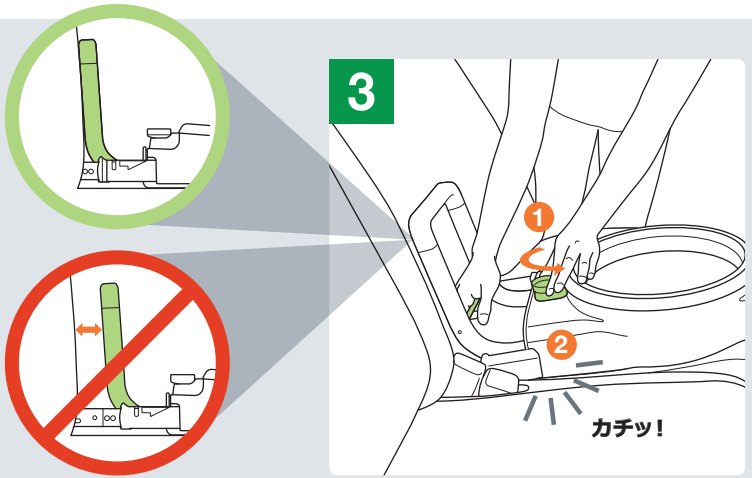
リバウンドバー・ノブを回しながら、リバウンドバー・ハンドルを持ち、リバウンドバーを自動車のシートの背面方向に動かします。

POINT

- リバウンドバーが自動車の座席の背面に密着するように調整します。
- リバウンドバーは、カチッと音がする部分で固定します。





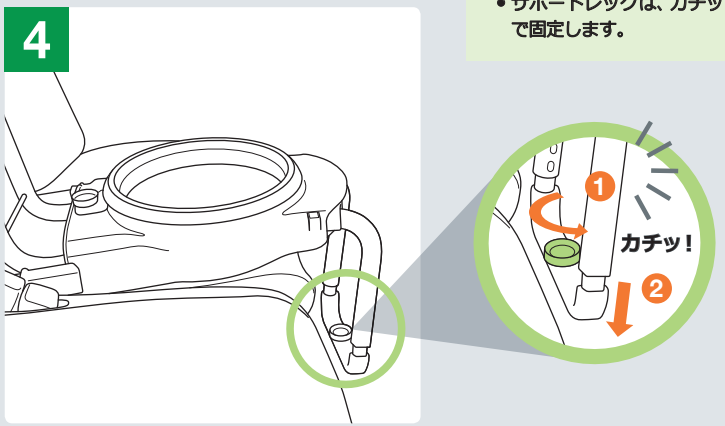


サポートレッグ・ノブを回しながら、サポートレッグを調整します。

POINT

- サポートレッグが自動車の床に直接接するように調整します。
- カーシートの底面が、自動車のシートの座面に密着するように、サポートレッグの長さを調整します。
- サポートレッグは、カチッと音がする部分で固定します。

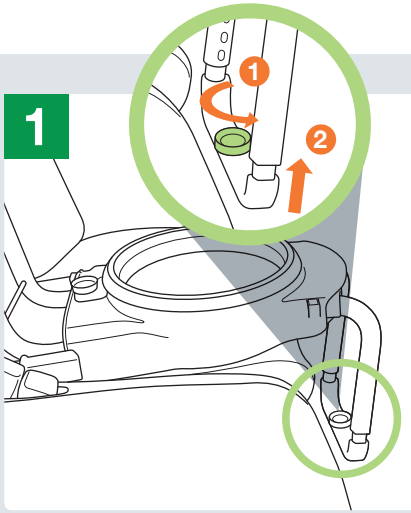
4



自動車のシートからはずす

サポートレッグ・ノブを回しながら、サポートレッグをゆるめます。

1

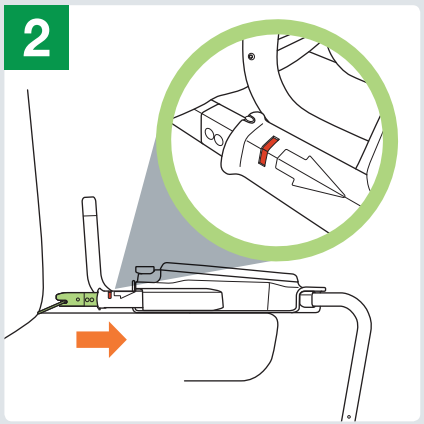


両側のIsofixリリーススリーブを手前に引き、ロアアンカレッジからIsofixコネクタをはずします。

POINT

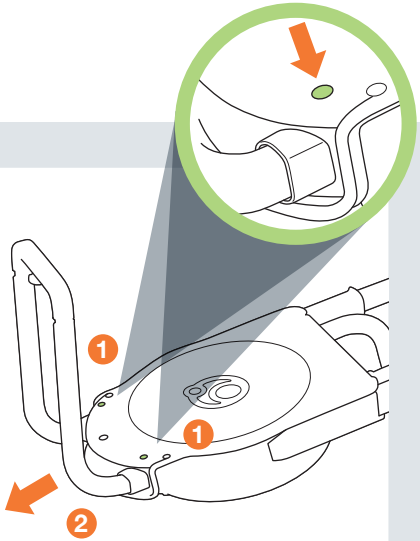
Isofixコネクタのインジケータが赤色に変わります。

2



サポートレッグをはずすときは、Isofixベースの裏側の図の位置の2つの穴に、先の尖ったものを差しこみ、内部のピンを押しながら、サポートレッグをはずします。

サポートレッグをはずす



POINT

ピンは、まっすぐ押してください。まっすぐ押さないと、ピンがサポートレッグの内部にはいり、もどらないことがあります。

カーシートを使う

安全ベルトを締める、ゆるめる

⚠ 警 告

- 常に安全ベルトを使用してください。自動車の内外に関わらず、カーシートを使用するときは常にお子さまを安全ベルトで適切に保護してください。
- 安全ベルトはお子さまの体のサイズに合わせて適切に配置、調整してください。自動車事故が発生した場合に死亡事故または重大な傷害に至る危険性が増します。

＜首が絞まるおそれあり＞

- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。

肩ベルトの左右の金具を合わせ、カチッと音がするまでバックルに差しこみます。

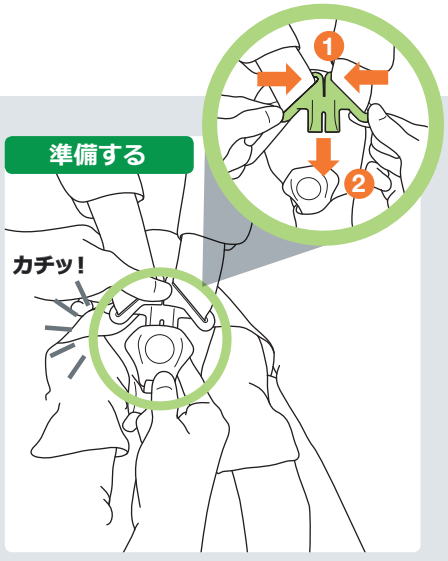
アジャストベルトを引きます。

アジャストベルト調整金具を押しさげながら、肩ベルトを引きだします。

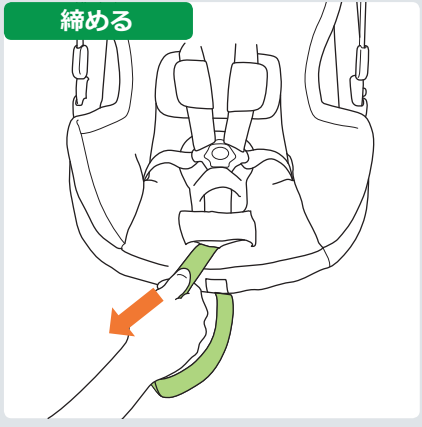
POINT

- 肩ベルトは左右とも同じ長さに調整します。
- 股ベルトは調整できません。
- 股ベルトは手前側のスリットから引き出して使います。
- アジャストベルト調整金具は、アジャストベルト調整金具の奥側を、さらに奥に押しさげます。

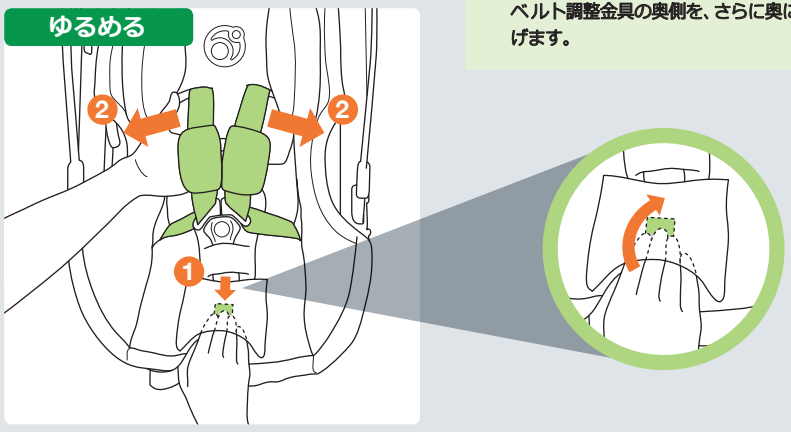
準備する



締める



ゆるめる



肩ベルトの位置を調整する

⚠ 警 告

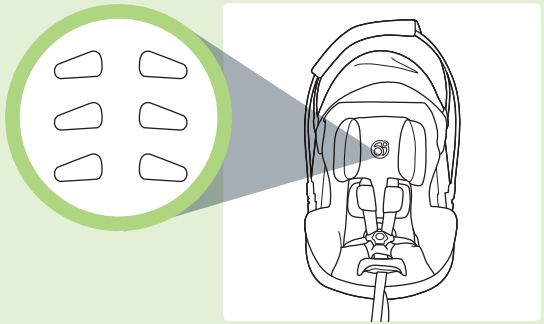
- 安全ベルトはお子さまの体のサイズに合わせて適切に配置、調整してください。自動車事故が発生した場合に死亡事故または重大な傷害に至る危険性が増します。

＜首が絞まるおそれあり＞

- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。

POINT

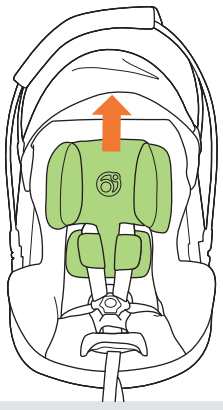
肩ベルトの位置は３段階に調整できます。



肩ベルトがお子さまの肩の位置より上にならないよう調整します。

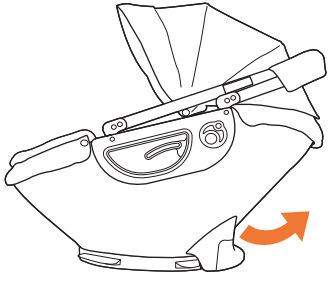
1

ヘッドサポートをはずします。



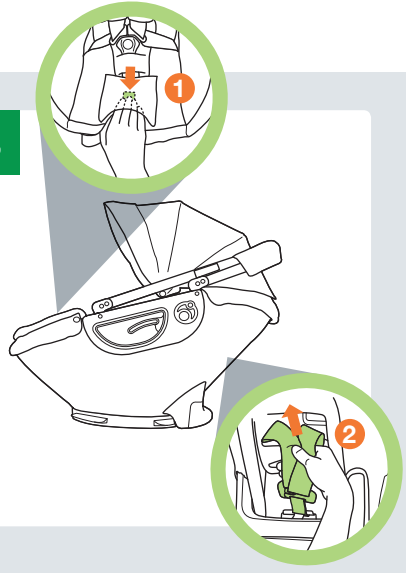
2

背面のリアパネルを開きます。



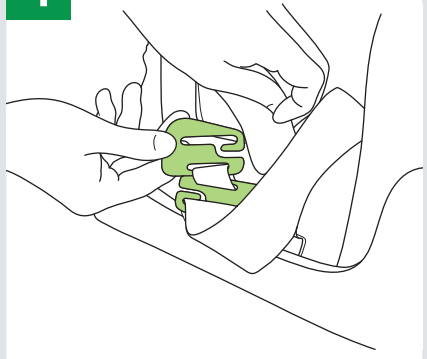
3

アジャストベルト調整金具を押しながら、背面から肩ベルトを引き、ベルト固定金具を引きだします。



4

ベルト固定金具から両方の肩ベルトをはずします。



正面から肩ベルトを抜きます。

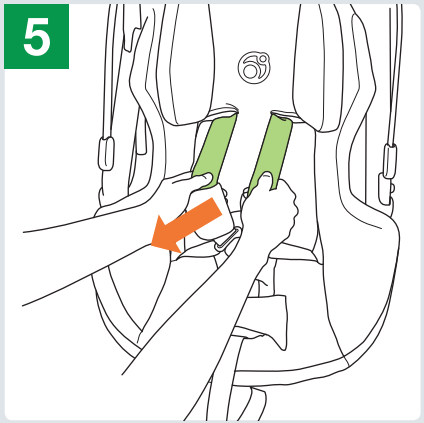
変更後の肩ベルトの位置に合わせて、ヘッドサポートを取りつけます。

肩ベルトを新しい位置に通します。

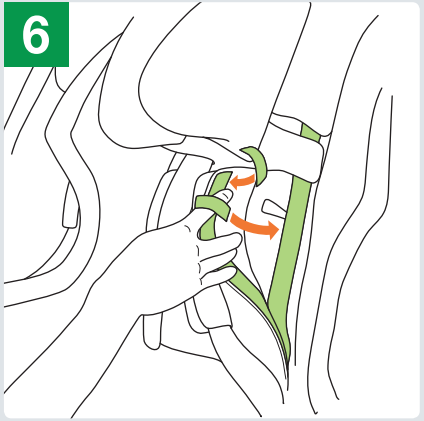
POINT

- 肩ベルトは左右とも同じ位置に調整します。
- ベルトがねじれていないことを確認します。

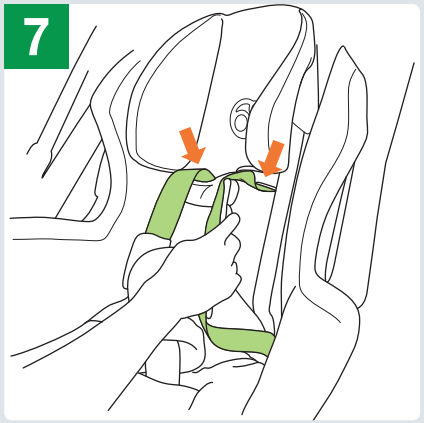
5



6



7

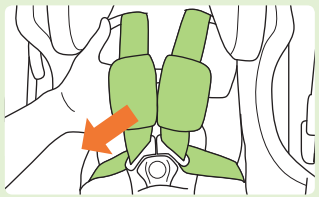


肩ベルトをベルト固定金具に取りつけます。

POINT

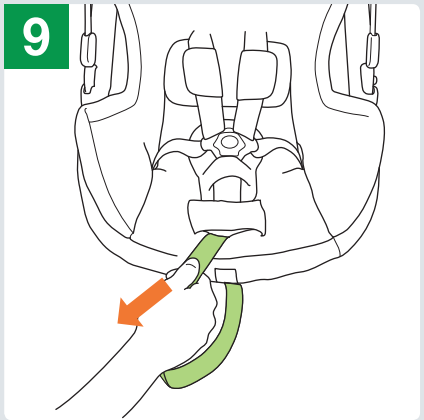
- 肩ベルトをベルト固定金具に取りつけるとき、左右を正しく取りつけます。

- 肩ベルトを軽く引き、肩ベルトが抜けないことを確認します。

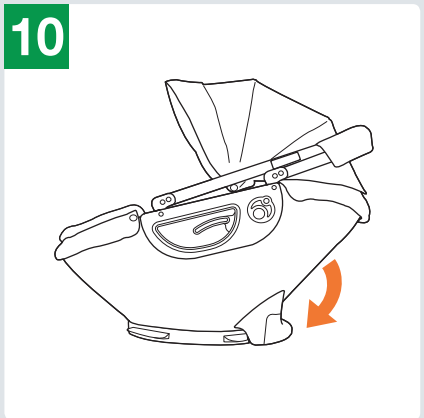


- ベルトがねじれていないことを確認します。

アジャストベルトを引いて、ベルト固定金具を本体内に収納します。



背面のリアパネルを閉じます。



お子さまを座らせる

⚠ 警 告

- 安全ベルトはお子さまの体のサイズに合わせて適切に配置、調整してください。自動車事故が発生した場合に死亡事故または重大な傷害に至る危険性が増します。

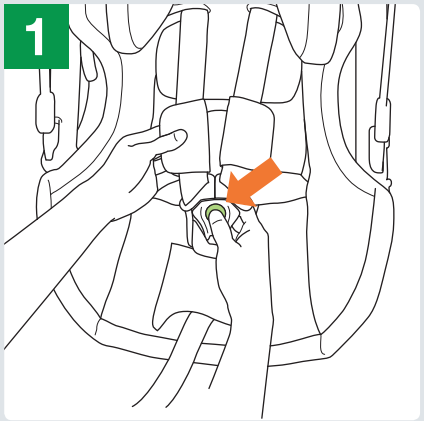
＜首が絞まるおそれあり＞

- 安全ベルトは常に正しく調整して使用してください。安全ベルトが緩んでいたり、バックルが外れていると、安全ベルトでお子さまの首が締まり窒息するおそれがあります。

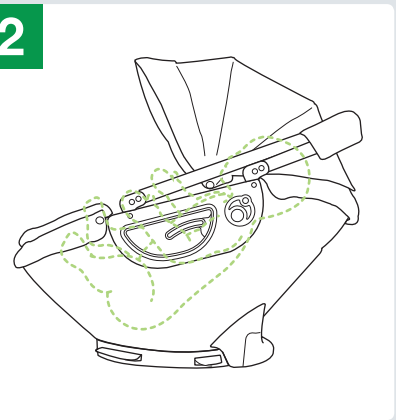
バックルのボタンを押して、肩ベルトと股ベルトを分離します。

お子さまを図のように座らせます。

1



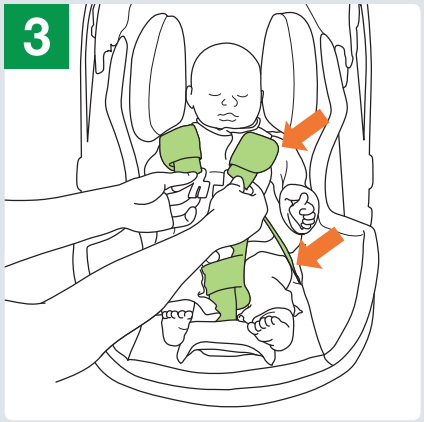
2



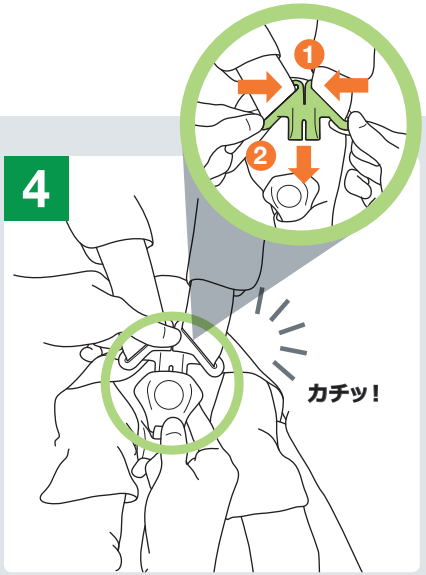
肩ベルトと股ベルトをお子さまにかけます。

POINT

ベルトがねじれていないことを確認します。

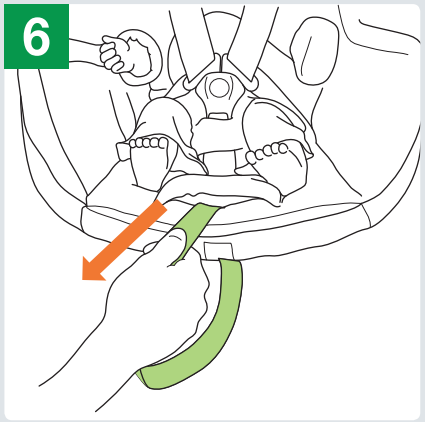


肩ベルトの左右の金具を合わせ、カチッと音がするまでバックルに差しこみます。



肩ベルトを上に引いて整えます。

お子さまの鎖骨とベルトの間に、指が１本入る程度にベルトが締まるまで、アジャストベルトを引きます。



サンシェイドを使う

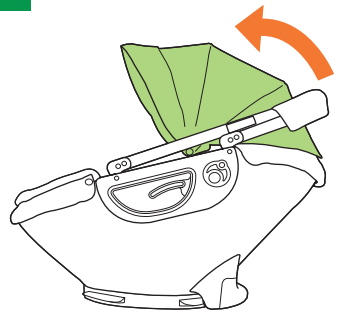
⚠ 警 告

- パパラッチシールドを使わないときは、サンシェイドの中に収納してください。垂れたパパラッチシールドがお子さまの顔にかかり窒息する恐れがあります。
- パパラッチシールドを使用中は、お子さまの様子が見えにくいため、特に様子に注意してください。

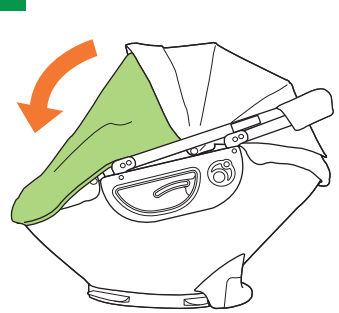
＜破損のおそれあり＞

- サンシェイドの上に物を置かないでください。物の重みでサンシェイドがつぶれることがあります。

1 サンシェイドを開きます。



2 サンシェイドの先端に内蔵されているパパラッチシールドを引きだし、かぶせます。



手に持つ

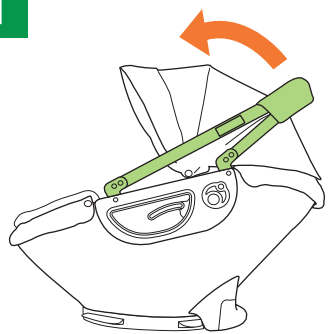
キャリーハンドル
を持ちあげます。

POINT

キャリーハンドルを持ちあげると、グリップが移動します。

キャリーハンドルのリングにハンドルタブを通し、着脱テープで留めます。

1



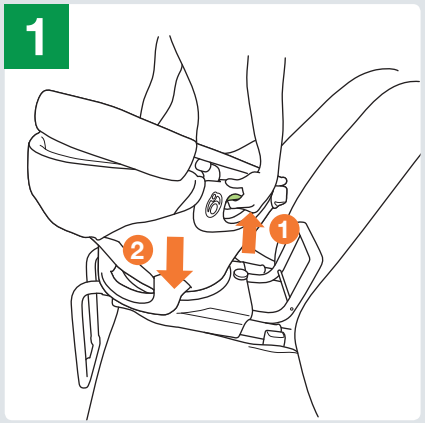
2

Isofixベースにつける

⚠ 警 告

- カーシートをストローラーベースに取り付け、回転、または取り外す前には、必ずブレーキをしてください。
- カーシートは、必ず Orbit Baby 社製ストローラーベースと一緒に使用してください（耐荷重13kg）。
- カーシートを Isofix ベースに取り付けるときは、他のお子さまが近くにいないことを確認してください。
- カーシートを調整したり、取り付ける際は、手指や身体を可動部品や Isofix ベースにはさまないように注意してください。
- カーシートを自動車に取り付けているときは、必ずキャリーハンドルを完全に下げてください。運転者の視界が遮られるおそれがあります。

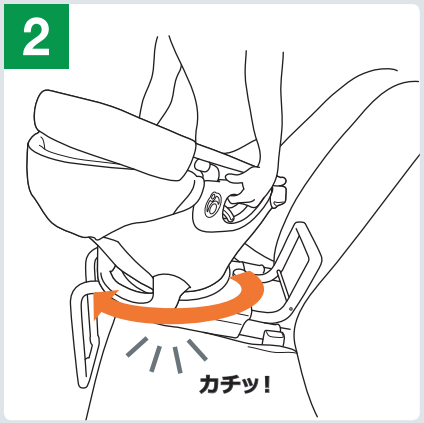
リリースレバーを握りながら、Isofix ベースに乗せます。



リリースレバーを離し、カチッと音がするまで回転します。

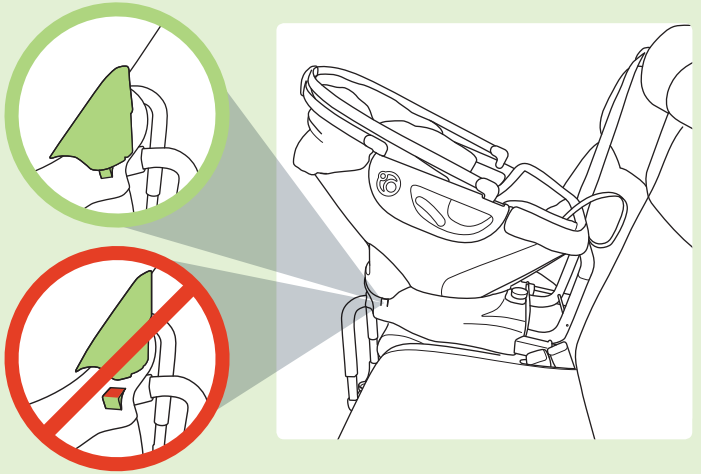
POINT

リリースレバーを握ったまま回転すると、固定されません。



POINT

Isofixベースの回転インジケータが隠れることを確認します。

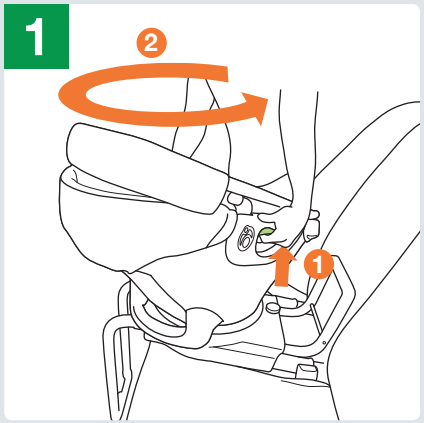


回転する

⚠ 警 告

- カーシートは、Isofixベースと組み合わせて、自動車の進行方向に対して後ろ向きで使用してください（耐荷重13kgまで）。Isofixベースなしで、カーシートを取り付けないでください。

リリースレバーを握りながら回転します。



ストローラーベースにつける

⚠ 警 告

- カーシートをストローラーベースに取り付け、回転、または取り外す前には、必ずブレーキをしてください。
- カーシートは、必ず Orbit Baby 社製ストローラーベースと一緒に使用してください（耐荷重 13kg）。
- カーシートを Isofix ベースに取り付けるときは、他のお子さまが近くにいないことを確認してください。
- カーシートを調整したり、取り付ける際は、手指や身体を可動部品や Isofix ベースにはさまないように注意してください。
- カーシートをストローラーベースとあわせて使用するときは、自動車の進行方向に対して前向き、または後ろ向きにロックして使用してください。

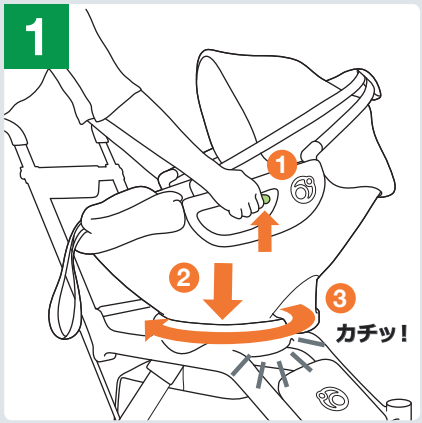
POINT

「G3 ストローラーベース・G3 ストローラーシート・G3 バシネット取扱説明書」をあわせてごらんください。

リリースレバーを握りながら、Isofix ベースに乗せ、リリースレバーを離し、カチッと音がするまで回転します。

POINT

リリースレバーを握ったまま回転すると、固定されません。



オプション

レインカバーを使う

⚠ 警 告

- レインカバー、モスキートネットは自動車では使用しないでください。

<破損のおそれあり>

- 気温が高いときや晴天時は、レインカバーを使用しないでください。

<窒息のおそれあり>

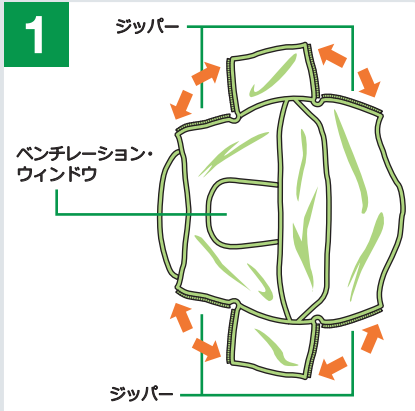
- レインカバーはたるみのないように正しく確実に取り付けてください。

片側2カ所ずつのジッパーを開きます。

POINT

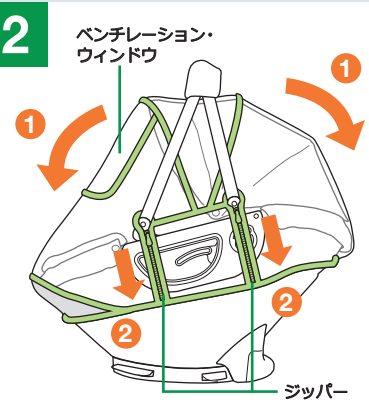
カーシートには「Small」を使用します。

1



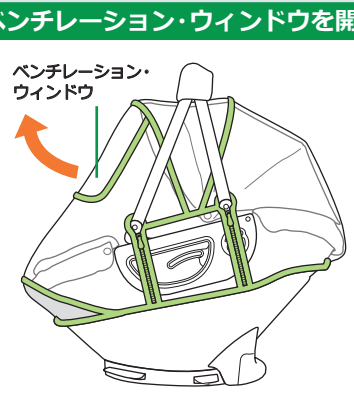
ベンチレーション・ウィンドウが前側になるようにカーシートにかけ、ジッパーを閉じます。

2



ベンチレーション・ウィンドウを開きます。

ベンチレーション・ウィンドウを開く



モスキートネットを使う

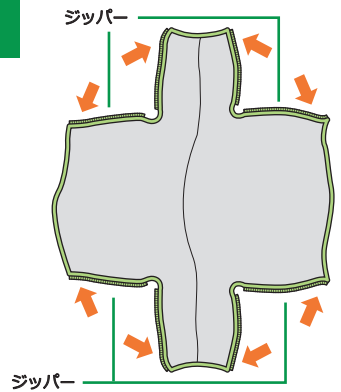
⚠ 警 告

- レインカバー、モスキートネットは自動車では使用しないでください。

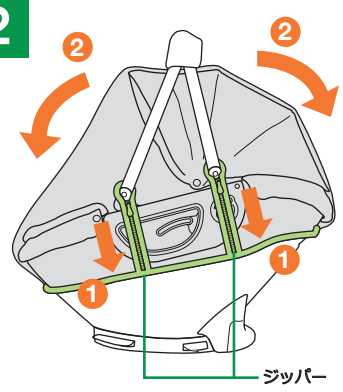
POINT

カーシートには「Small」を使用します。

1 片側2カ所ずつのジッパーを開きます。



2 カーシートにかけ、ジッパーを閉じます。



POINT

前後はありません。

点検とお手入れ

日常点検のお願い

⚠ 警 告

- 使用前に本製品が正しく機能することを確認してください。
- 本製品の使用前にすべてのロック装置が作動することを確認してください。
- 本製品の使用前にカーシート取り付け装置が正常に作動することを確認してください。

- 使用前に以下の項目を点検してください。
- バックルが破損していない。
- 肩ベルトの左右の金具とバックルが確実に留められる。
- ベルトや生地に破れ、ほつれ、キズがない。

各部のお手入れ

⚠ 警 告

- 有機溶剤、酸・アルカリ性洗剤、熱湯で本製品を清掃しないでください。

<フレーム>

- 水または40℃以下のお湯で洗い、よくしぼった布またはスポンジで汚れをふきとり、乾いた布でふきとります。
- 汚れが落ちないときは、水または40℃以下のお湯で薄めた中性洗剤で洗います。

<シート、サンシェイド>

- 水または薄めた中性洗剤でぬらし、よくしぼった布またはスポンジで、軽くたたくようにふきます。
- 水にぬらしてよくしぼった布で洗剤をふきとり、乾燥させます。

<シートクッション、肩ベルトカバー>

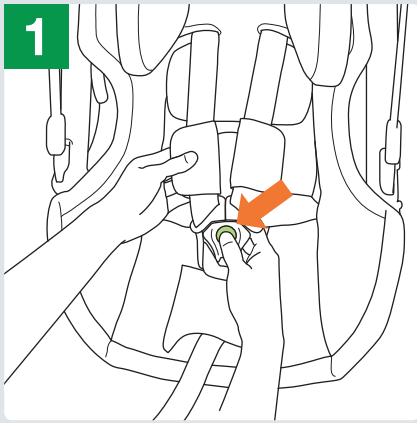
- 洗濯表示にしたがって洗います。
- 蛍光漂白剤入りの洗剤は使用しないでください。乾燥機は使用できません。形を整えて干してください。

シートクッションをはずす

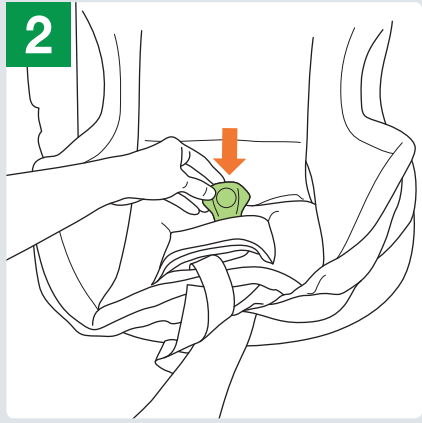
⚠ 警 告

- シートクッション、乳幼児用のヘッドサポートを再度取り付けるときは、適切に取り付けてください。

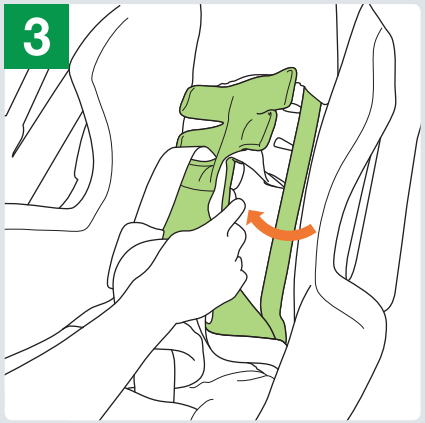
バックルのボタンを押して、肩ベルトと股ベルトを分離します。



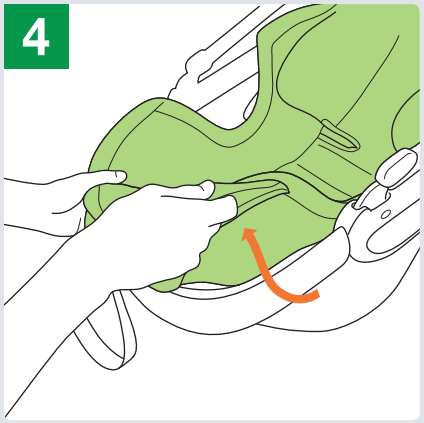
股ベルトをシートの裏側に抜きとります。



ヘッドサポートをはずし、両側の着脱テープをはずして、安全ベルトはずします。



着脱テープをはずします。



保管と廃棄

警 告

＜破損のおそれあり＞

- お子さまの手の届く場所に保管しないでください。
- 高温多湿な環境をさけて保管してください。
- 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。

- 本製品は、直射日光、高温多湿な環境を避けて保管してください。
- 本製品を長期間保管するときは、本製品を折りたたみ、安定した場所に保管してください。
- 本製品は、お住まいの各自治体のきまりにしたがって廃棄してください。

スペック

カーシート

重量	5.33kg
サイズ	高さ 30cm / 奥行き 62cm / 幅 22cm

Isofixベース

重量	4.6kg
サイズ	奥行き 64.75cm / 幅 32cm

アフターサービス

お問い合わせ

⚠ 警 告

- 取扱説明書を紛失した場合や、修理が必要なときは、裏表紙に記載の日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイまでご連絡ください。
- 本製品は絶対に改造しないでください。お子さまの安全性に影響を与える可能性があります。

修理の依頼、製品についてのご質問や、部品の購入などは、裏表紙に記載のお客さま相談窓口にお問い合わせください。

免責事項

お客さまが Orbit Baby 社製品（以下、本製品）を購入し、はじめて使用するときを以て、本取扱説明書（以下、本書）に記載の使用方法を正しく理解した上で、株式会社ダッドウェイ（以下、当社）が提示する以下の規約に合意したものとみなし、お客さま個人の責任において本製品を使用するものとします。

免責事項

- 製品の改良等により、本書の内容が実際の製品と一部異なる場合があります。
- 地震、雷などの自然災害、お客さま、第三者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- 本製品および本製品の付属物の使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社では一切の責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- 当社指定以外の周辺機器および消耗品から生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- お客さまご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社では一切の責任を負いません。
- 本製品の使用から生じた車両の損害については、当社では一切の責任を負いません。

商標・著作権

日本国内における本製品の名称、意匠、仕様は全てOrbit Baby社の商標です。日本正規総代理店の当社への書面による許可なく本製品及び本製品付属物の名称、意匠、仕様を複製、流用、盗用することを個人的目的及び営利目的を問わず固く禁じます。
本書に記載された内容の著作権は全て日本正規総代理店に帰属します。本書に記載された内容を日本正規総代理店の書面による許可なく転載することを禁じます。

株式会社ダッドウェイ

保証規定

＊本規定はお客さまの法律上の権利を制限するものではございません。

対象

本規定は、Orbit Baby社日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイにより輸入された正規品に対して有効です。

保証期間

本製品をお客さまが購入店よりお買い上げいただいた日から起算して2年間を保証の対象期間とします。
保証を受けるためには購入の記録が必要になりますので、購入レシート、保証書は大切に保管してください。

保証内容

お客さまが INSTRUCTION MANUAL、ならびに本書に準じて適正に使用、お手入れしていたにも関わらず、本製品に不良が発生した場合には、保証期間内において無償でのアフターサポートを行います。

修理・交換後の保証期間

修理・交換後の保証期間は、本製品をお買い上げいただいた日から起算して2年間の残りの保証期間とします。

保証の対象外

以下に該当する要件につきましては無償・有償を問わず保証の対象外となります。
お客さまご自身、または、権限の無い第三者が、修理・改造を施した場合。（改造とは本製品の出荷時の仕様と異なった状態を指す）

- フレームの傷などの自然な劣化。
- シート等、布部分の汚れ、破れ、傷、退色。
- 車輪等の自然消耗。
- 品質・機能上は影響がないと認められる音・振動等の感覚的現象。
- 誤ったお手入れ方法による部品の変形、機能不全。
- 使用済みの本製品を譲り受けた場合。
- 株式会社ダッドウェイにより輸入されていない並行輸入店などで本製品を購入した場合。
- 株式会社ダッドウェイにより輸入された信憑が無い場合。
- オークションなどで個人転売によって本製品を購入した場合。
- リサイクルショップなどで中古・新古の本製品を購入された場合。
- 本製品の紛失、盗難の場合。
- 無償修理以外のサービスに係る送料等の諸費用。
- 本製品を取り付けた自動車の、シート等への負荷による破損、消耗。

有償保証となる場合

以下に該当する要件につきましては、無償の保証期間においても有償での対応となります。

- INSTRUCTION MANUAL、ならびに本書の記載内容を守らないことにより生じた破損や不良。
- 地震、雷などの自然災害、および、お客さま、第三者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた破損や不良。
- 本製品の自然劣化や正常な使用において生じた消耗、不良。
- 本製品を正常に使用するにおいて問題がないと判断される箇所に生じた破損、消耗、不良。

修理・交換後の差異について

- 本製品の修理・交換に使用する部品は、当初の部品と異なるものとなる場合があります。
- 本製品の修理に必要な部品の在庫がなくなった後は、修理に対応できないことがあります。
- 本製品が製造中止となり交換品の在庫がなくなった後は、他の同等品で対応する場合があります。

保証の適用

- 本保証は日本国内でのみ有効です。
- 本製品の使用開始をもって、本保証規定に同意いただいたものとみなします。

DADWAY®

オービットベビー 日本正規総代理店　株式会社ダッドウェイ
www.orbitbaby.jp
お客さま相談窓口：0120-880188
受付時間：10:00-17:00（土・日・祝日を除く）

DW201503_01